

委員会提出議案第8号

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出について

上記の議案を、亀山市議会会議規則第13条第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

平成29年9月25日提出

提出者

産業建設委員会委員長 高 島 真

亀山市議会議長 中 村 嘉 孝 様

別 紙

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路は、地域住民の安全で安心な暮らしの確保や、生産性向上による持続的な経済成長の実現に、必要不可欠な社会基盤です。

現在、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」という。）の規定により、地域高規格道路事業や交付金事業の補助率等が嵩上げされていますが、この特別措置は、平成29年度までの時限措置となっています。

本市においては、魅力ある地域づくりを通じて地域の人口減少に歯止めをかけるため、地方創生の実現に全力で取り組んでいるところです。中でも、道路整備は、住民ニーズが高く、今後も強力に推進していく必要があります。

現在、道路整備の多くに交付金を活用しており、補助率等の嵩上げが廃止されると整備のための財源が不足し、住民ニーズを踏まえた真に必要な道路整備に大きな影響を及ぼすことになります。

よって、政府におかれては、下記の事項を実現されますよう強く要望いたします。

記

1. 道路財特法の補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年9月25日

三重県亀山市議会議長 中村 嘉孝

内閣総理大臣	安 倍 晋 三	様
財 務 大 臣	麻 生 太 郎	様
国土交通大臣	石 井 啓 一	様
衆 議 院 議 長	大 島 理 森	様
参 議 院 議 長	伊 達 忠 一	様